

# こうとう民報

2022年 5月号 No.207

江東区の職場・地域、議会などくらし・平和を守る運動をご紹介します。

発行  
こうとう民報編集委員会  
責任者 猪又 武夫  
住所 江東区東陽2-3-5-203  
電話3648-5155 FAX3648-5137  
ホームページ  
http://www.koto-minpo.jp/

## 働くものの団結で生活と権利を守り、 平和と民主主義、中立の日本をめざそう



第93回 メーデー

### 5月3日憲法記念日 武器で平和は守れない 憲法9条を守ろう

五月晴れのもと、3年ぶりに「改憲発議許さない！ 守ろう平和」といのちとくらし2022憲法集会」が有明公園で開かれました。全体で1万5千人、江東区から約150人が参加しました。集会後、豊洲までデモ行進しました。

ウクライナへのロシア侵略に乗じて自民党などは「9条無力論」「核共有」などを喧伝しているなかで、集会には「侵略は許せない、ロシアは直ちにウクライナから撤退せよ」「憲法改悪反対」の声が結集しました。

中央メーデーには、江東区から地域労組こうとう、機関紙印刷労組など7団体が参加。



共産党江東区議団は4月26日夜、江東区文化センターで区政報告会を開催しました。赤羽目議員は、第1回定例区議会の本会議代表質問で取り上げた①新型コロナウイルス感染症対策②今年度予算とくらしを守る施策の拡充③まちづくりについて報告。その中で、本会議

東区の今後20年間のまちづくりの方針となる都市計画マスタープランの問題点等について詳しくお話ししました。

災害対策について、大つき議員は、地下鉄8号線延伸のまちづくり、議会改革について報告しました。あぜ上都議も参加し都政報告を兼

### 日本共産党江東区議団 区政報告会を開催

質問で求めたコロナワクチンの巡回接種や駅直結の接種会場の設置が実現したことや、国保料の値上げ問題についての論戦の様子、江

「世界が誇る憲法9条を守り、



### 平和行進 夢の島から8月の広島へ ロシアの侵略抗議、核兵器禁止へ！



今年是被爆77年。8月の原水爆禁止2022年世界大会へ向け、国民平和行進の東京！広島コースが5月6日、江東区夢の島の第五福竜丸展示館前から出発しました。

平日にも関わらず、各団体から約300人が参加。この日は東陽町、門前仲町を経て日比谷公園まで行進しました。出発集会で世界大会の高草木博共同代表は、

市民の尊い犠牲のうえに、戦争の惨禍を起させないと言、日本国憲法を定めた。この決意を捨ててよいわけがない」と力強くスピーチ。市民

ねて挨拶しました。会場の参加者からは、「コミュニティバスを拡充して欲しい」「国保料が高すぎる」「水害対策の充実を」など多岐にわたる質問や要望が出されました。共産党区議団は、5月28日（土）江東区文化センターで、夜6時30分より「江東区都市計画マスタープランを考える」学習会の開催を予定しています。ぜひご参加ください。

江東市民連合 門前仲町で宣伝署名  
憲法集会に先立ち江東市民連合は門前仲町で「憲法改悪を許さない全国署名」行動に取り組みました。マイクを使わず肉声で「ウクライナ戦争反対、即時停戦を求めると呼びかけました。広島市から観光に来ていたご夫妻が「核兵器が心配」と署名。10人参加、7筆が集まりました。

### 観望

ゴールデンウィークが終わったら、梅雨時のような空模様が続いて、初夏とは思えない日々でした。3年目のコロナ禍は、感染減少傾向とはいえず、東京では「まん防」解除後2か月の5月第2週には、前週の140%・2万9千人の新規感染者で、マスクなしでは外出も出来ません。ウクライナでは、米国やEU諸国の軍事支援による反撃で、停戦交渉は中断です。フィンランドとスウェーデンのNATO加盟申請もあり、戦争は長引き犠牲が増える一方です。米国の大学教授は、核戦争による人類の滅亡を予測する「終末時計」が百秒前を示していると憂慮しています。60か国が批准し80か国が署名した核兵器禁止条約が希望です。ロシアの侵略は「戦争する国」づくりをめざす日本の政権の大軍拡と9条改悪の策動に拍車をかけ、更に、食料・資材・エネルギーの輸入依存に打撃となり、物価が高騰しました。国連憲章や国際法とともに「自衛」を口実にする戦争を放棄して、集団的安全保障の日本の平和憲法は世界の規範となるでしょう。国民にとっても命と暮らしを守る最強の砦となります。戦争か平和かを大争点とすべき参議院選挙の公示まで1か月を切りました。江東区の大運動実行委員会は、コロナ禍で中断していた団地署名活動を再開。大島4丁目団地で119筆の9条署名が寄せられています。

# 改訂 江東風土記抄 (42)

## 第4部 亀戸・大島

### 1. 亀戸南部



亀戸二丁目団地の横、横十間川の近くの「亀戸銭座跡」のモニュメント

亀戸は、1889(明治22)年の町村制の前、今の1・2丁目は柳島村でした。縦川沿いは本所区瓦町・五ノ橋町・松代町、亀戸天神付近は本所区亀戸町で、これらが南葛飾郡亀戸村に合併され、1900(明治33)年に亀戸町になりました。

江東区で唯一の国電(JR)亀戸駅は、1904(明治37)年3月、総武線開通とともに開業。4月には東武線が乗り入れました。駅周辺は繁華街となり、工業地帯の中心として、労働基準監督署、職安、勤労福祉会館と労政事務所などがあります。

亀戸6丁目。服部時計店の工場・精工舎は1892(明治25)年に墨田区太平町で創業。その腕時計などの部門の第二精工舎が、1939(昭和14)年に6丁目に移転。その後、工場が移転した跡地は商業施設＝サンストリート＝に変わり、現在はカメイドクロック。その西隣りの緑道は、都電の線路が撤去された跡で、桜並木の名所となりました。

亀戸1丁目。第三亀戸中学校の辺りは1914(大正3)年の地図では「オイテケ堀」でした。本所七不思議のひとつで、魚を置いていかないと祟りがあるといひます。

亀戸2丁目。1624(寛永元)年から1767(明和4)年まで銭座があり銅銭を造っていました。そのあとに日清紡績の工場がつけられました。今は亀戸二丁目団地になっています。傍の大横川辺に銭座跡と日清紡績創業地の石碑があります。

亀戸5丁目。1923年9月の関東大震災で救援活動をしていた南葛労働会の河合義虎ら10人が、15番地の亀戸警察に検束され、4日未明に習志野連隊の兵士に殺害されました。この亀戸事件犠牲者慰霊碑が4丁目の浄心寺にあります。

6丁目の自性院には江東区最古の宝篋印石塔があり、縦川の五の橋の付近には浮世絵師の歌川国貞(のち三代目歌川豊国)が住んでいました。

## 第37回新婦人江東支部大会 楽しい班会議をモットーに 多彩な要求の実現めざす

新日本婦人の会江東支部の第37回大会が5月15日、江東区文化センターで開かれました。一昨年の大会以降2年間のとりくみの状況が参加した代議員から活発でリアルな発言が出され、確信と勇気を醸しだす大会となりました。

「平和の原点いまこそ、9 目を提案し、討論に移りませ。改憲ノー、核兵器廃絶を、ジェンダー平等、気候正義、持続可能な社会」の目標を掲げた大会は、はじめにこの2年間で3人の故人を悼む黙祷をおこないました。

議案提案で木村登美江事務局長は「前大会から2年、コロナ禍でつどい・学習会・体験会を自粛せざるを得ない状況の中で、支部は集まらなくてもできる行動を考え、ネットやラインでつながる工夫などしてきた」として、多彩な活動の実績を報告しました。また、「戦争する国」づくりを中止させ、核兵器禁止条約に日本の政府の参加を、など主な7項



「自作のタペストリーを持って、毎週月曜日の夕方、アリオ前で平和を守れの宣伝行動に参加」『おしゃべりタイム』で班会を楽しくする工夫』などの発言が続きました。さらに「結婚、出産の経験を経てからこの会に入った経緯」「中学生の子どもが校則をよりよく変えるために奮闘している姿を見て、私も社会の力になるため、

会の運動に協力したいと思うようになった」「コロナ禍でのオリパラ強制観戦の中止を求める『オンライン署名』を立ち上げ、8万7千筆を集めた経験」など若い会員からの発言も目立ちました。大会は全議案を全会一致で承認し、役員二役には、新支部長に加藤恵美子さん、副支部長に石倉清美さん、石井かおるさん、事務局長に木村登美枝さんが選任されました。

## 消費税廃止各界連絡会 宣伝

### 野党共闘で消費税5%に引き下げよう

消費税廃止江東各界連絡会は4月25日、亀戸駅北口で宣伝行動を行いました。この宣伝行動には、江東民主商工会、東京土建江東支部、新婦人など25人以上が参加しました。



## コロナ対応の保健所を描いたドキュメンタリー映画 新型コロナウイルス感染症と保健所

この映画は新型コロナウイルス感染症が私たちの生活を一変させた2020年初夏から2021年3月までの約10か月の最前線にある保健所にカメラを据え、感染拡大防止に当たる保健師や他の保健所職員たちの奮闘と葛藤、苦悩を描くドキュメンタリーで描く中で、保健所の役割と今日的課題を見ていきます。

- ★ 行事日程 ★
- ◆ 6月5日(日) 11時〜12時 直撃発行行動 江東市民連合会 (亀戸駅北口)
- ◆ 6月6日(月) (詳細は別項)
- ◆ 「終わりの見えない闘い」上映会 (江東区文化センター大ホール)
- ◆ 6月9日(木) 18時30分
- ◆ 高校入試の英語問題 学習会 講師 吉岡潤子氏 新英語塾研究委員会 (江東区文化センター4F)
- ◆ 6月18日(土) 10時30分
- ◆ 年次報告会江東支部総会 (総会反民センター6F)
- ◆ 6月23日(木) ①10時30分 ②13時30分
- ◆ 「われ弱ければ一矢嶋樫子伝」上映会 (カメリアホール) (前売り券1200円)

## 「終りの見えない闘い」江東上映会

日時：2022年6月6日(月) ①開映10:30 ②開映14:00 ③開映18:45 ※開場は各30分前  
場所：江東区文化センター 大ホール 江東区東陽4-11-3  
料金：一般1000円 / 障がいのある人・介助者 中高生500円 / 小学生以下無料  
主催：「終りの見えない闘い」江東上映実行委員会  
後援：江東区 江東区社会福祉協議会 江東区社会保障推進協議会  
お問合せ：のびのび福祉会 青柳 ☎5632-4048 FAX5634-8608